

PCR-RFLP法によるアユ冷水病菌検査

福島県水産種苗研究所
福島県水産種苗研究所事業報告書

1 部門名

水産業－内水面(防疫環境)－魚病、アユ
分類コード 19-09-26590000

2 担当者

實松敦之

3 要旨

アユ冷水病は、河川漁業における重要魚種であるアユに深刻な被害を及ぼすため、その対策が重要な課題となっている。アユ冷水病の診断方法として蛍光抗体法とPCR法があるが、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所から新たにPCR-RFLP法による診断法が提示された。そこで今年度より当検査法を導入し、アユ冷水病菌保菌検査をPCR-RFLP法および蛍光抗体法で行った。

(1)アユ親魚の冷水病菌保菌検査を行ったところ、蛍光抗体法では陽性となり、PCR-RFLP法では陰性となることがあった。

(2)標準株での確認検査では両検査手法とも陽性となった。

(3)PCR-RFLP法は蛍光抗体法より信頼できる検査手法として使用できる可能性がある。

4 その他の資料等

アユ冷水病防疫に関する指針

細菌性冷水病原菌 *Flavobacterium psychrophilum* の遺伝子型判別の改良法